

## 橋本市名誉市民・岡潔博士没後 30 年を偲んで



昭和 53 年 3 月に世界的な数学者で、橋本市名誉市民の岡潔博士が亡くなられ、今年には没後 30 年にあたります。岡博士は多感な幼少年期、両親の郷里紀見村と大阪市を行き来され、柱本尋常高等小学校などを経て京都帝国大学を卒業。その後、フランスへ留学中に

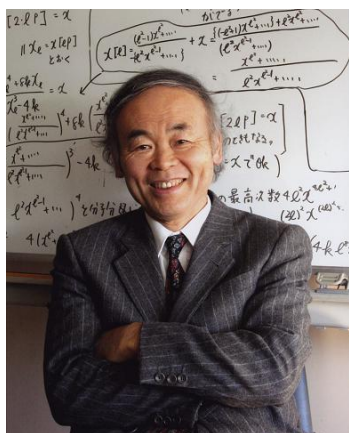
多変数解析関数論を生涯の研究課題と定め、帰国後、広島文理科大学へ助教授として赴任し、昭和 10 年に「上空移行の原理」を発見。昭和 13 年に紀見村へ帰省し、数学研究に没頭する中で世界的な業績「不定域イデアルの理論」を生み出しました。橋本市の風土と人情は、岡博士の人間形成と多変数解析関数論の探求に大きな影響を与えたと言えます。

戦後の岡博士は奈良女子大学教授に就任し、昭和 35 年に文化勲章を受章。同年、橋本市最初の名誉市民となりました。その後、岡博士は“情緒の教育”を説き、エッセイストとしても多くの優れた著作を残しました。近年、藤原正彦（お茶の水女子大学教授）著『国家の品格』における岡博士顕彰などにより、岡博士の教育思想は再評価されつつあります。10 月 18 日、橋本市民会館で講演会「橋本市名誉市民岡潔先生を偲んで 藤原正彦講演会」（橋本ロータリークラブ主催、橋本市・橋本市教育委員会後援）が開催されます。

橋本市図書館（☎33-0899）では、『春宵十話』・『春風夏雨』・『情緒の教育』などの単行本や、『岡潔集』全 5 巻・『岡潔先生遺稿集』全 7 集などが閲覧できます。また、橋本市郷土資料館（☎32-4685）では色紙や旧制粉河中学校時代のノート、愛用の雨ぐつやコートなど遺品類を常設展示しています。没後 30 年にあたり、岡博士を偲ばれてはいかがでしょうか。

### 藤原正彦（お茶の水女子大教授） 記念講演 ……橋本市名誉市民 文化勲章受賞者

岡潔先生の没後 30 年を偲んで



□平成 20 年 10 月 18 日（土）午後 1 時 30 分開演～  
橋本市民会館大ホール（午後 1 時 00 分開場）

□ 演題「国家の品格」

□ 入場ご希望の方は、入場整理券を必要とします。

**整理券は、橋本ロータリークラブまで。**

□ 詳細についてのお問い合わせは、

橋本ロータリークラブ（火～金 10:00～16:00）

TEL 0736-36-9222 FAX 0736-36-9223

主催 橋本ロータリークラブ

後援 橋本市・橋本市教育委員会